６月の植物

センダン（センダン科）

栴　檀

学名：*Melia azedarach* L.

開花時期は５月下旬～６月中旬。今年伸びた新しい枝の先に紫色の五弁の花をたくさん咲かせる。花弁は竹トンボが回転しているようなかっこうをしているが、あまり目立たない。

日本では主に四国や九州、沖縄等に自生しているが、庭木や街路樹としても栽培されている。

和名の由来は秋に楕円形の実が枝一面につき、落葉後も気に残るさまが数珠のようであることから「センダマ」（千珠）の意で命名された説とたくさんの果実を団子に見立てて「千団子」と命名された説がある。

古名は「あふち」といい万葉集や枕草子にもみられる。「栴檀は双葉より芳し」の栴檀はビャクダンのことで本種ではない。

漢方では実、樹皮、根皮が駆除に用いられ、材は建築用装飾、家具、木魚、下駄などに用いられる。

（文責　鬼塚敦美）

2020.5.26 三日月町（円内は 2017.12 月 佐賀市）

◎参考文献：「四季を親しむ 12 ヶ月の花ごよみ 花のいろいろ」（実業之日本社）
「花の七十二候」（環境デザイン研究所編 誠文堂新光社）